

## 優良現場の紹介

1. 表彰年度：令和6年度
2. 事業場名：清水建設株式会社・東亜建設工業株式会社特定建設工事共同企業体
3. 工事名：中央自動車道 新小仏トンネル工事
4. 発注者名：中日本高速道路株式会社 八王子支社

### 5. 工事概要

中央自動車道 新小仏トンネル工事は、中央自動車道 八王子JCT～相模湖IC間の渋滞対策事業の一つで、上り線の既設小仏トンネルの北側にトンネル（延長2.3 km、断面積74 m<sup>2</sup>）の新設と、八王子JCTまでの1.8 km区間にて上り線を現在の2車線から3車線運用とするための拡幅工事である。



工事場所：神奈川県相模原市緑区千木良～東京都八王子市裏高尾

工事内容：トンネル掘削（本線2,304m、作業横坑47m、避難連絡坑5カ所）、切盛土拡幅工事（延長1,770m、切土量90千m<sup>3</sup>、擁壁延長800m）

### 6. 表彰の対象となった具体的内容

- ① 仮設備を設置するスペースが少ない中、取扱所と火工所を監視しやすい位置に配置し、さらに目視に加えてWEBカメラを採用し、スマホ端末やPCでも常時監視できるようにしており、盗難防止に十分配慮している。
- ② 安全朝礼掲示板に、反射が少なく明るく見やすいLED大型パネル(120インチ)を使用して、火薬類を含めた安全指示や周知事項を表示し、安全意識向上に努めている。
- ③ 所長方針は明確で具体的であり、各所に掲示されて保安管理教育でも周知し、火薬類管理について意識向上に努めており模範的である。
- ④ 火薬類保安管理組織表にカラー写真(上半身)が添付されて、各所に掲示されており全員の識別ができるようにしている。
- ⑤ 発破母線にVCTケーブル(600V 絶縁以上の絶縁耐力を有する電線)の使用しており、本部からの指導に対しても迅速に対応している。
- ⑥ 火薬消費は2022年11月から開始して、約2年経過し消費率は60%を超えているが、保安管理に関して自主基準に基づき、日建連配布の資料や通達に対しても迅速に対応しており、特定施設の維持管理、消費全般にわたって細心の気配りとアイデアで、現場一体となり保安管理意識が感じられ優秀である。

